

77R&C

# 調査月報

2021.

7

■宮城県経済の動き	-----	1
■統計トピックス	-----	12
■東北の医療施設		
■主要経済指標	-----	14
■経済日誌(東北・宮城県)	-----	18

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

## 宮城県経済の動き

最近の県内景況をみると、震災復興需要の反動や新型肺炎に伴う経済活動の制約があるものの、全体としては緩やかに持ち直している。

## 概況

生産は持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。需要面の動きをみると、公共投資は減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している。住宅投資は震災に伴う建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる。個人消費は一部に新型肺炎の影響が残るが、総じて持ち直している。雇用情勢は弱含みであるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている。

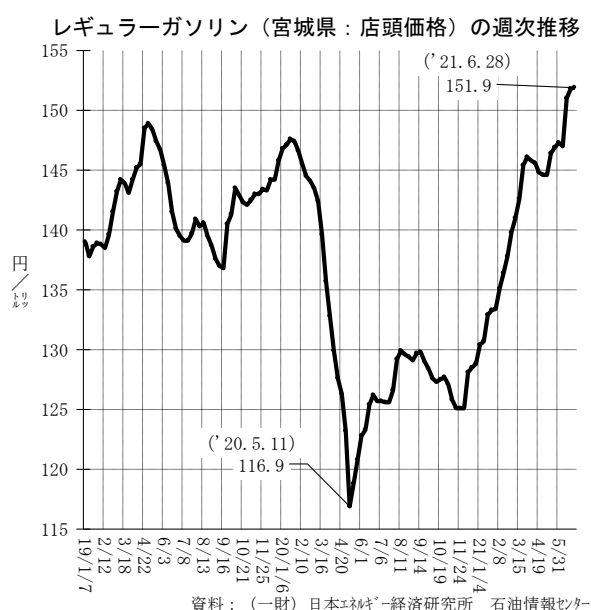
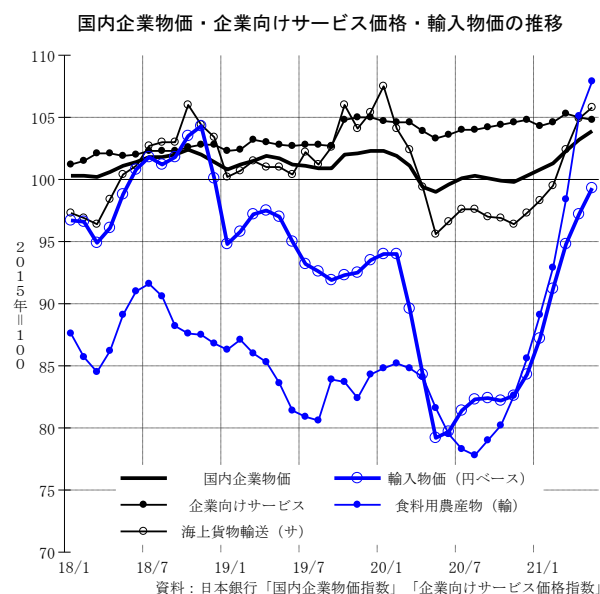
(参考) 県内景況判断の推移

	2021年5月	6月	7月
<b>総括判断</b>	震災復興需要の反動や新型肺炎に伴う経済活動の制約があるものの、 <u>全体としては緩やかに持ち直している</u> (上方修正)	震災復興需要の反動や新型肺炎に伴う経済活動の制約があるものの、 <u>全体としては緩やかに持ち直している</u> (据え置き)	震災復興需要の反動や新型肺炎に伴う経済活動の制約があるものの、 <u>全体としては緩やかに持ち直している</u> (据え置き)
<b>生産</b>	<u>持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる</u>	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる
<b>公共投資</b>	減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している	減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している	減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している
<b>住宅投資</b>	建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる	建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる	建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる
<b>個人消費</b>	<u>一部に新型肺炎の影響が残るが、総じて持ち直している</u>	一部に新型肺炎の影響が残るが、総じて持ち直している	一部に新型肺炎の影響が残るが、総じて持ち直している
<b>雇用情勢</b>	<u>弱含みであるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている</u>	弱含みであるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている	弱含みであるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている
	2020年7～9月	10～12月	2021年1～3月
<b>企業の景況感</b>	<u>持ち直しの動きが鈍く、総じて低迷している</u>	<u>厳しさが残るものの、持ち直しに向けた動きとなっている</u>	厳しさが残るものの、 <u>持ち直しに向けた動きとなっている</u>

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

## 今月のポイント

ワクチン接種の急速な進展などを背景に景気回復への期待が高まる一方、感染防止措置に伴う経済統制による需給循環の歪みや巨額の投機資金動向などから「ウッドショック」などの商品価格高騰や生産・物流の停滞が輸入財を中心に顕著になっています。資源の海外依存度が高く海外情勢の影響を受けやすいわが国は低成長続きで消費者への価格転嫁が難しく、世界経済回復による需要増加・物価上昇が却って企業・家計の所得環境を悪化させかねないことに留意が必要です。



（全国、東北経済の基調判断）＜要約＞

	月例経済報告（全国）	経済の動き（東北）
景気全体	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している（6月24日）	サービス消費を中心に引き続き厳しい状態にあるが、基調としては持ち直している  (6月22日)
個人消費	このところサービス支出を中心に弱い動きとなっている	財消費が総じてみれば堅調である一方、サービス消費は引き続き厳しい状態にあり、持ち直しの動きが一服している
設備投資	持ち直している	一部の業種に弱さがみられるものの、持ち直しつつある
住宅投資	底堅い動きとなっている(凸)	貸家を中心に減少している
公共投資	高水準で底堅く推移している	緩やかに増加している
生産	持ち直している	増加傾向にある
雇用	弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる	弱い動きが続いている

注) 下線部は上方修正(凸)または下方修正(凹)

(出所:内閣府、日銀仙台支店)

77B I

77B I (暫定値) は、持ち直しの動きとなっている。

5月の77B I (暫定値) は、前月比横ばいの100.6となった。

採用指標別にみると、前月と比べ宮城県消費動向指数、有効求人倍率は上昇し、建築物着工床面積は低下した。また、4月の鉱工業生産指数は前月比上昇した。

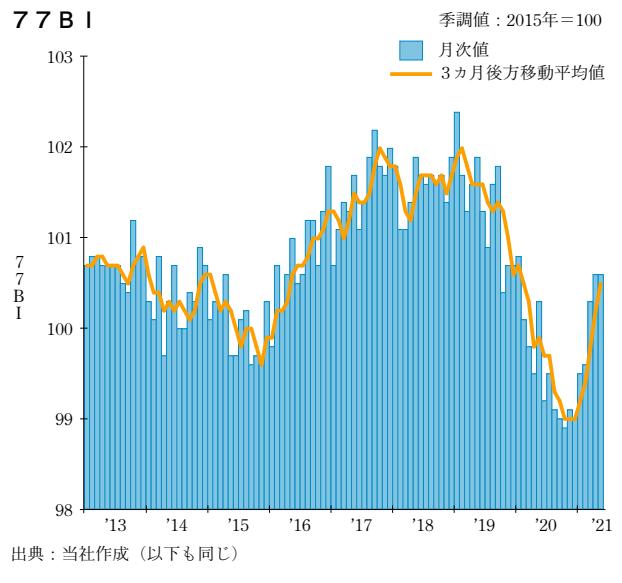
一方、移動平均値(3カ月後方)は、前月比0.3ポイント上昇の100.5となった。

3カ月移動平均値(100.5)はコロナショック直前(2020年2月)の水準に戻りましたが、鉱工業生産は海外需要、宮城県消費動向指数や有効求人倍率は経済支援策、建築物着工は大型物流施設への依存度が高く自律的な回復にはまだ時間がかかりそうです。



※77B Iは、宮城県全体の景気動向を計量的に把握するため、鉱工業生産指数、宮城県消費動向指数(当社作成)、建築物着工床面積、有効求人倍率の4つの指標を合成し、当社が独自に作成した指標。当月の鉱工業生産指数は暫定的に前月と同値と仮定している。

77B I



77B I

(季節調整値、2015年=100)

	2021年3月	4月	5月
B I 値	100.3	100.6	100.6
鉱工業生産指数	95.0	102.3	102.3
宮城県消費動向指数	109.7	106.2	111.4
建築物着工床面積	129.5	172.5	81.1
有効求人倍率	93.5	95.0	96.5

生産動向

鉱工業生産指数は、持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。

4月の鉱工業生産指数は、前月比7.7%上昇の102.3となった。業種別にみると、窯業・土石製品工業が前月比プラスとなったことなどから、3カ月ぶりに前月を上回った。

一方、前年と比較すると、窯業・土石製品工業が前年を上回ったことなどから、全体では前年比2.4%の上昇となり、19カ月ぶりに前年を上回った。

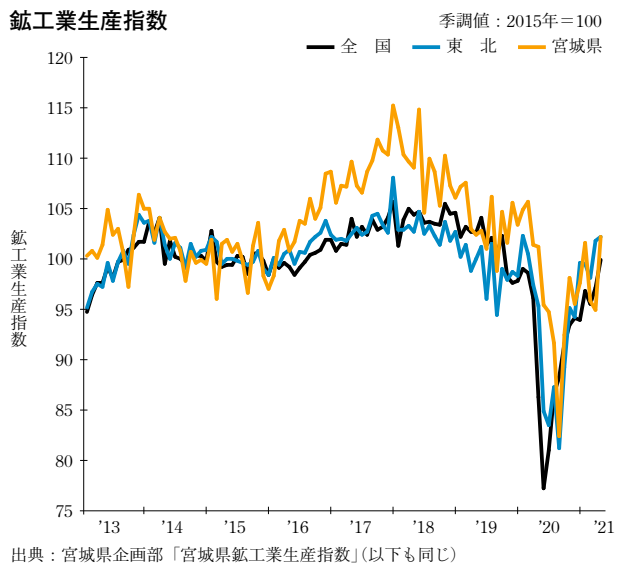
化学、石油・石炭製品や紙・パルプは福島県沖地震(2月)からの復旧、窯業・土石は半導体関連の急増などで大幅に伸びた一方、輸送機械や生産用機械などでは急増する需要を吸収し切れず足踏みがみられました。



鉱工業生産指数 (2015年=100、前年比：%)

	2021年2月	3月	4月
宮城県(季調済指数)	95.9	95.0	102.3
宮城県	▲ 9.3	▲ 1.5	2.4
東北	▲ 2.4	4.6	7.2
全国	▲ 2.0	3.4	15.8

鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

(2015年=100、前年比：%)

	2021年2月	3月	4月
化学、石油・石炭製品工業	▲ 52.8	▲ 67.9	▲ 40.4
パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 43.5	▲ 44.7	▲ 12.9
窯業・土石製品工業	▲ 7.7	4.3	92.6
電子部品・デバイス工業	2.0	17.4	13.3
汎用・生産用・業務用機械工業	▲ 7.6	9.1	▲ 32.0
輸送機械工業	17.7	28.4	25.3
食料品工業	▲ 5.9	1.6	▲ 3.0



4月の主要業種別の生産動向をみると

基礎素材型業種では、**化学、石油・石炭製品工業**が、前月比では6カ月ぶりにプラスとなったが、前年比では6カ月連続してマイナスとなっている。

**パルプ・紙・紙加工品工業**が、段ボールシートの生産が増加したことなどから前月比では3カ月ぶりにプラスとなったが、前年比では17カ月連続してマイナスとなっている。

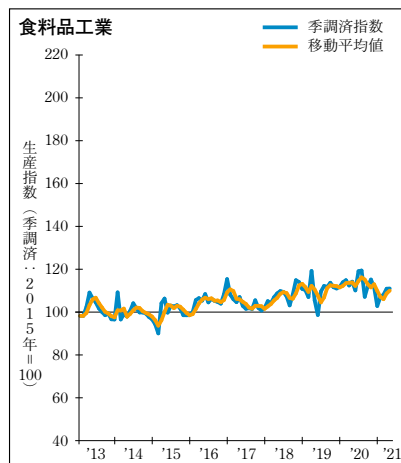
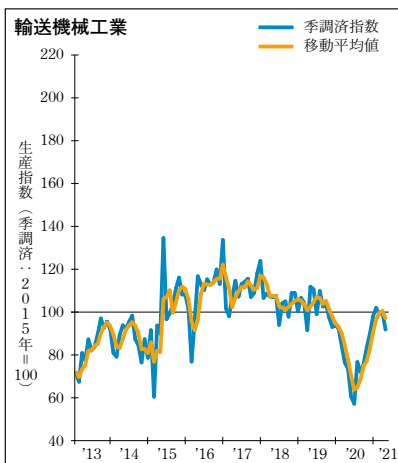
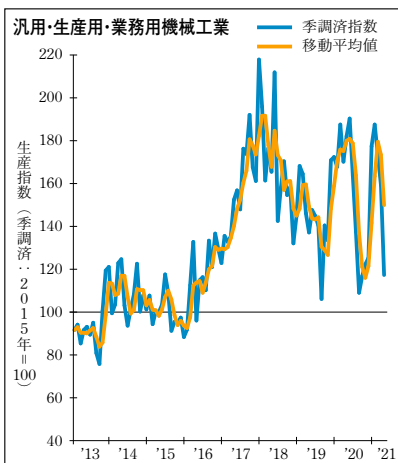
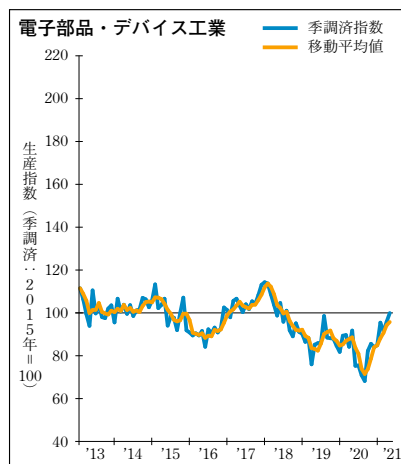
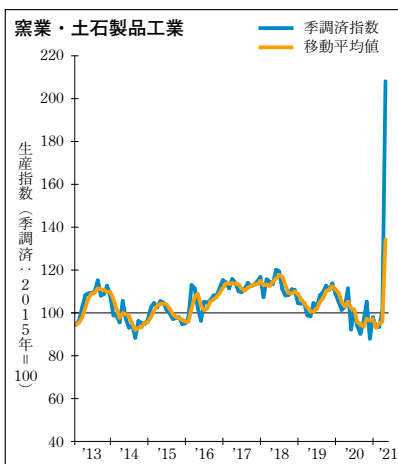
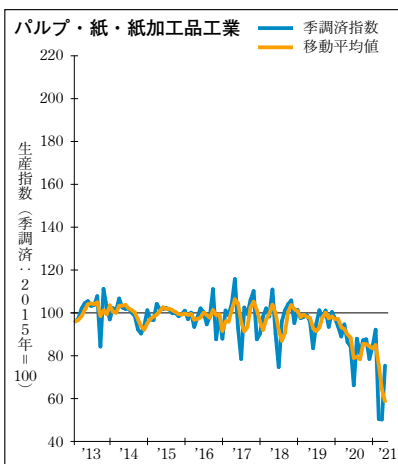
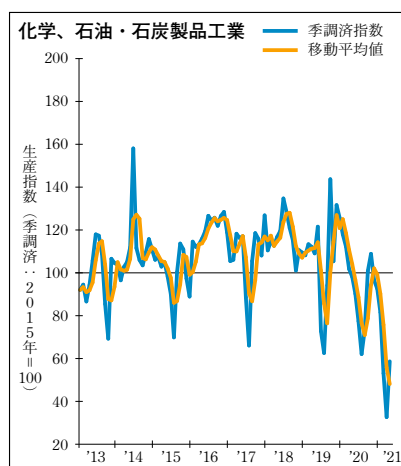
**窯業・土石製品工業**が、複層ガラスの生産が増加したことなどから、前月比では3カ月連続して、前年比では前月に引続きプラスとなっている。

加工組立型業種では、**電子部品・デバイス工業**が、粉末や金製磁性材料の生産が増加したことなどから、前月比では前月に引続き、前年比では5カ月連続してプラスとなっている。

**汎用・生産用・業務用機械工業**が、プラスチック用金型の生産が減少したことなどから、前月比では3カ月連続してマイナスとなっており、前年比では2カ月ぶりにマイナスとなった。

**輸送機械工業**が、前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では5カ月連続してプラスとなっている。

生活関連型業種では、**食料品工業**が、冷凍水産物の生産が増加したことなどから前月比では4カ月連続してプラスとなっているが、前年比では2カ月ぶりにマイナスとなった。



### 建設動向

公共工事請負金額は減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している。住宅着工は震災に伴う建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる。建築物着工は着工水準が低下している。

### 公共工事

5月の公共工事請負金額は、前年同月比29.1%増の415億円となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

発注者別にみると、国の機関では、同3.8倍の115億円と前年を上回った。

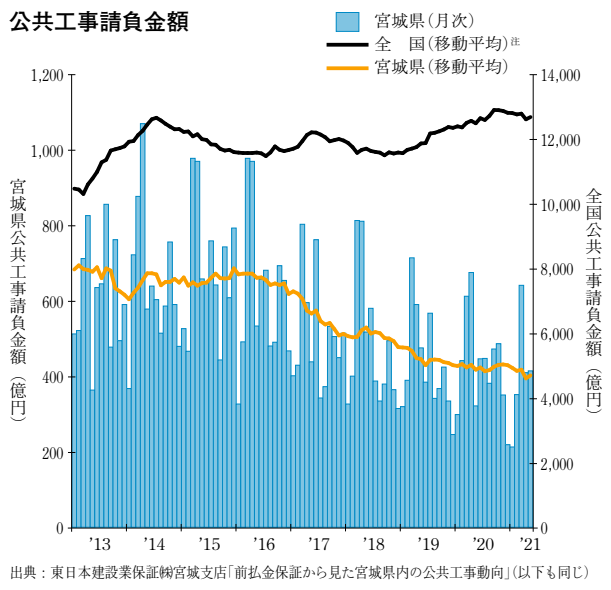
一方、地方の機関は、県が同36.5%減の97億円、市町村等は同47.3%増の202億円となり、全体で同3.1%増の300億円と前年を上回った。

また、震災前の2010年5月の請負金額（156億円）と比べた水準は2.7倍となっている。

震災復興関連の予算縮小にもかかわらず、被災地での下水関連や高速道路関連の大型工事により震災前（2010年5月）比で2倍を超える請負金額となりました。



公共工事請負金額



出典：東日本建設業保証株式会社「前払金保証から見た宮城県内の公共工事動向」(以下も同じ)

注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別) (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
宮城県	4.7	▲ 39.4	29.1
国の機関	▲ 45.0	▲ 63.3	3.8倍
県	▲ 2.5	▲ 35.9	▲ 36.5
市町村等	35.8	▲ 28.5	47.3
全国	1.9	▲ 9.2	6.3

### 住宅建設

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.9%減の1,170戸(全国9.9%増、70,178戸)となり、3カ月ぶりに前年を下回った。

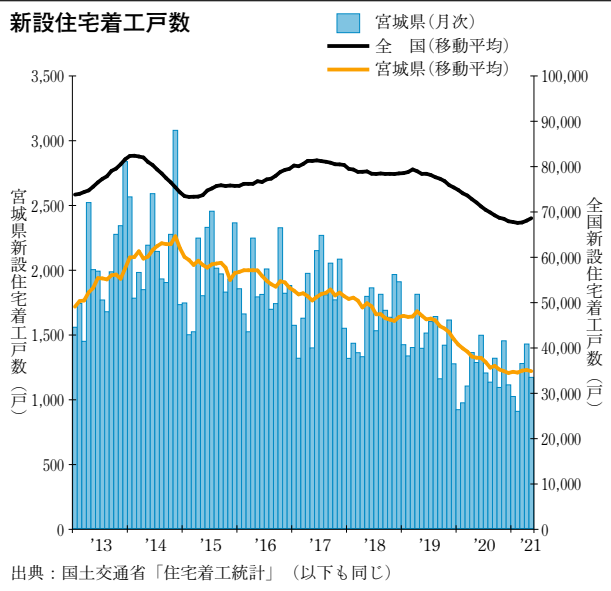
利用関係別にみると、持家が同24.5%増(437戸)と前年を上回ったが、貸家が同19.6%減(476戸)、分譲が同24.0%減(257戸)と前年を下回った。

また、震災前の2010年5月の着工戸数(990戸)と比べた水準は18.2%増となっている。

仙台市で前年の反動がみられましたが、仙台市を除く市町村合計(給与住宅除く)では前年比33.9%増となっており、被災住宅建替の反動減が続いていた沿岸部でも底打ちの状況となっています。



新設住宅着工戸数



出典：国土交通省「住宅着工統計」(以下も同じ)

新設住宅着工戸数(利用関係別) (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
宮城県	15.8	4.8	▲ 8.9
持家	▲ 8.8	7.3	24.5
貸家	11.1	19.3	▲ 19.6
分譲	44.4	▲ 12.7	▲ 24.0
全国	1.5	7.1	9.9

新設住宅着工戸数(市部・郡部別) (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
市部	12.5	9.9	▲ 11.8
うち仙台市	26.2	18.2	▲ 26.8
うち仙台市以外	▲ 14.6	▲ 5.7	37.1
郡部	54.7	▲ 26.0	25.0

### 建築物着工

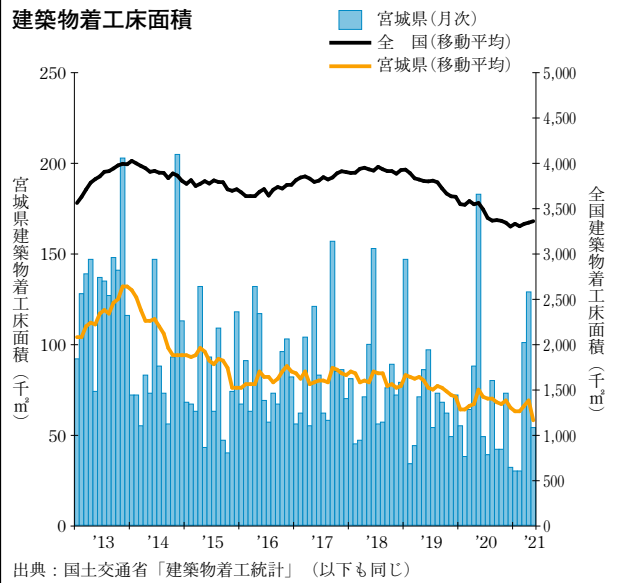
5月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比70.5%減の54千㎡、工事費予定額は同80.4%減の105億円となり、床面積、工事費予定額とも3カ月ぶりに前年を下回った。

用途別に床面積をみると、事務所（3千㎡：前年同月比75.3%減）や倉庫（19千㎡：同56.4%減）などが前年を下回った。

着工の相次いだ大型物流施設が落ち着き、床面積は再び50千㎡台とやや低位な水準となりました。



### 建築物着工床面積



出典：国土交通省「建築物着工統計」（以下も同じ）

### 建築物着工床面積(用途別)

(前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
宮城県	58.4	46.8	▲ 70.5
事務所	▲ 82.4	2.2倍	▲ 75.3
店舗	4.9倍	▲ 80.8	3.3倍
工場	▲ 4.3	4.1	▲ 12.5
倉庫	6.8倍	7.8倍	▲ 56.4
その他	2.1倍	▲ 59.2	▲ 81.7
全国	8.7	4.8	5.1

### 建築物着工工事費予定額(用途別)

(前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
宮城県	19.7	1.4	▲ 80.4
事務所	▲ 73.8	2.9倍	▲ 82.6
店舗	2.6倍	▲ 50.7	4.6倍
工場	0.1	0.8	▲ 7.6
倉庫	7.5倍	5.5倍	▲ 54.5
その他	2.6倍	▲ 62.0	▲ 90.4
全国	▲ 14.6	▲ 1.0	20.5

### 消費動向

宮城県消費動向指数、小売業主要業態販売は在宅需要を中心に底堅さがみられ、乗用車新車販売は供給上の制約により基調としては減少している。

### 消費動向指数

5月の宮城県消費動向指数は、前月比5.2ポイント上昇の111.4となり、2カ月ぶりに上昇した。

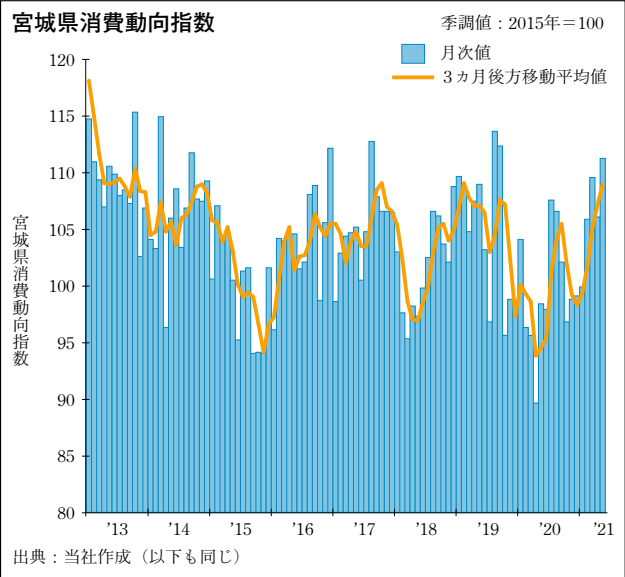
消費費目別にみると、「家具・家事用品」「教養娯楽」などが上昇した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比1.8ポイント上昇の109.1となった。

ゴールデンウィークがまん延防止等重点措置の期間中でしたが、新規陽性者数の減少などによる自粛機運の緩和を背景に外食やレジャーが持ち直し、依然として在宅需要として家電などが堅調に推移しました。



### 宮城県消費動向指数



出典：当社作成（以下も同じ）

### 宮城県消費動向指数

(季節調整値、2015年=100)

	2021年3月	4月	5月
消費動向指数	109.7	106.2	111.4
家賃指数	103.2	105.0	105.3
乗用車販売指数	79.2	86.2	73.3
コア消費支出指数	113.5	108.5	113.0

※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をよりの確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

小売業主要業態販売

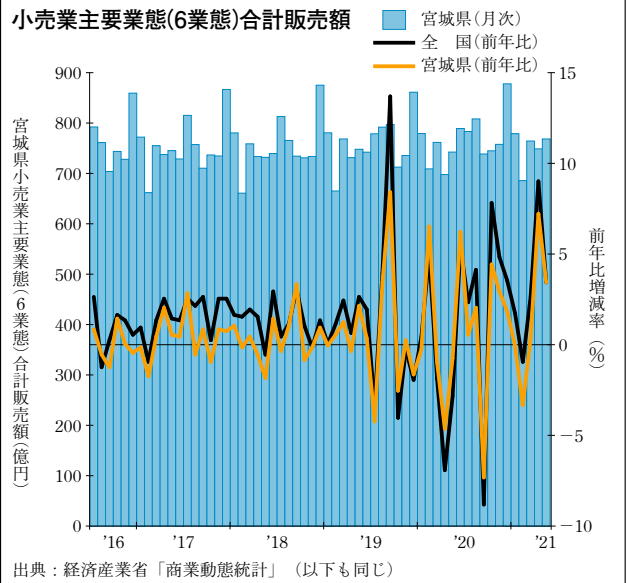
5月の小売業主要業態（6業態）の合計販売額（全店ベース）は、前年同月比3.5%増の772億円（全国3.5%増、3兆8,374億円）となり、3カ月連続して前年を上回っている。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同3.4%増の324億円（全国6.0%増）となり、前月に引続き前年を上回っている。コンビニエンスストアは同4.2%増の195億円（全国5.3%増）となり、3カ月連続して前年を上回っている。家電大型専門店は同8.3%増の60億円（全国0.7%増）となり、4カ月連続して前年を上回っている。ドラッグストアは同4.8%増の121億円（全国1.8%増）となり、前月に引続き前年を上回っている。ホームセンターは同3.3%減の72億円（全国4.6%減）となり、8カ月ぶりに前年を下回った。

「巣ごもり」生活が一巡、6業態のうち最寄品型（スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター計）は前年比+0.8%と伸びが鈍化したものの買回品型（家電、百貨店計）は同+24.1%と水準を戻しており、全体の前々年比では2.7%増と「モノ消費」はなお堅調です。



小売業主要業態(6業態)合計販売額



出典：経済産業省「商業動態統計」（以下も同じ）

小売業主要業態販売額

(前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
6業態合計(宮城県)	0.4	7.3	3.5
百貨店・スーパー	▲ 2.4	8.6	3.4
コンビニエンスストア	1.5	5.5	4.2
家電大型専門店	10.8	26.0	8.3
ドラッグストア	▲ 1.6	1.4	4.8
ホームセンター	5.8	4.7	▲ 3.3
6業態合計(全国)	2.7	9.1	3.5

注) 全店ベース

乗用車新車販売

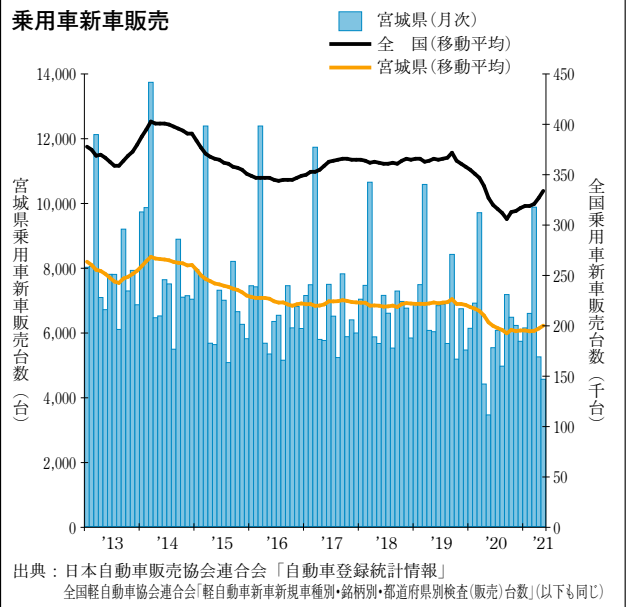
5月の乗用車新車販売台数は、前年同月比31.9%増（全国50.0%増）の4,559台となり、3カ月連続して前年を上回っている。

車種別にみると、普通車は、同64.1%増（全国68.4%増）の1,772台となり、8カ月連続して前年を上回っている。小型車は、同20.3%減（全国2.1%増）の1,159台となり、7カ月連続して前年を下回っている。また、軽乗用車は、同76.6%増（全国88.8%増）の1,628台となり、8カ月連続して前年を上回っている。

最初の緊急事態宣言下で営業活動の制約があった反動で前年比は大きく伸びていますが、部品不足による生産調整などもあり前々年比では24.4%減と低調な水準にとどまっています。



乗用車新車販売



出典：日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」  
全国軽自動車協会連合会「軽自動車新車新規格車種別・銘柄別・都道府県別検査(販売)台数」(以下も同じ)

乗用車新車販売台数

(前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
宮城県	1.8	19.1	31.9
普通車	14.7	48.7	64.1
小型車	▲ 15.4	▲ 14.7	▲ 20.3
軽乗用車	7.5	37.3	76.6
全国	5.3	31.6	50.0



観光動向

4月の延べ宿泊者数は、前年同月比58.4%増の384千人泊となり、15カ月ぶりに前年を上回った。

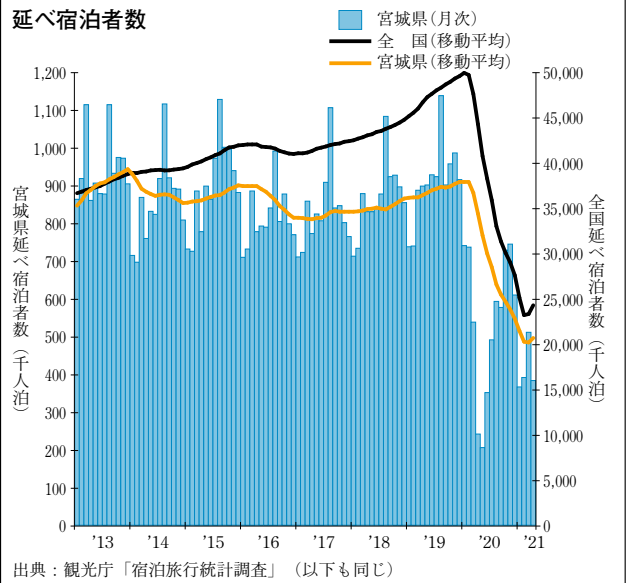
居住地別にみると、県内宿泊客は同83.3%増の135千人泊と前月に引続き前年を上回っており、県外宿泊客は同45.2%増の237千人泊と15カ月ぶりに前年を上回った。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同71.5%増の3千人泊となり、14カ月ぶりに前年を上回った。

前々年（4月）との比較では▲57.4%と依然として低位で、宿泊地別では仙台市（同▲52.4%）よりも仙台市以外（▲60.1%）の方が減少幅は大きく、春休みや大型連休の観光需要蒸発の影響がうかがえます。



延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」（以下も同じ）

延べ宿泊者数(居住地別) (千人泊)

	2021年2月	3月	4月
宮城県	392	512	384
うち県内客	152	184	135
うち県外客	231	318	237
うち外国人	2	4	3
全国	17,634	27,293	22,444
うち外国人	207	264	225

延べ宿泊者数(居住地別) (前年比、%)

	2021年2月	3月	4月
宮城県	▲46.9	▲5.0	58.4
うち県内客	▲30.8	10.6	83.3
うち県外客	▲47.3	▲9.1	45.2
うち外国人	▲95.3	▲51.0	71.5
全国	▲56.8	5.6	2.1倍
うち外国人	▲96.2	▲79.5	▲9.3

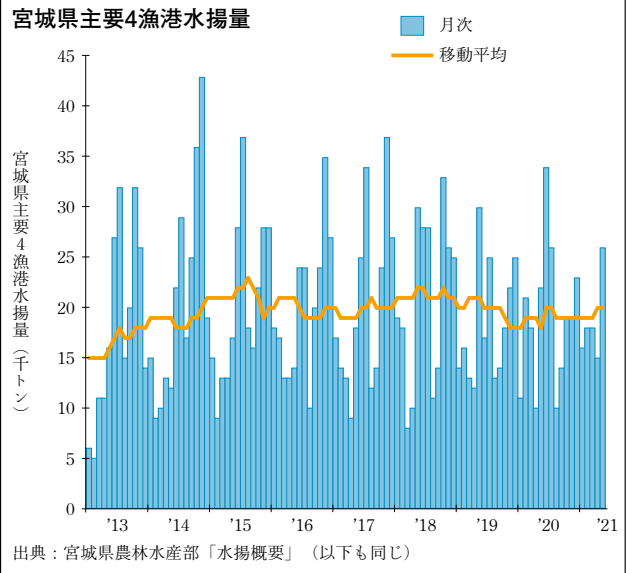
水産動向

5月の主要4漁港（塩釜、石巻、気仙沼、女川）における水揚は、数量が前年同月比14.9%増の26千トン、金額が同17.1%減の42億円となり、数量は3カ月連続して前年を上回っているが、金額は3カ月ぶりに前年を下回った。

魚種別にみると、数量はイワシ類などが増加し、金額はマグロ類などが減少した。

漁港別にみると、数量は塩釜、気仙沼が前年を下回ったが、石巻、女川が前年を上回った。金額は石巻、女川が前年を上回ったが、塩釜、気仙沼が前年を下回った。

宮城県主要4漁港水揚量



出典：宮城県農林水産部「水揚概要」（以下も同じ）

主要漁港水揚量 (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
合計	1.8	43.5	14.9
塩釜	2.7	13.5	▲8.8
石巻	▲8.4	36.6	32.7
気仙沼	▲11.3	12.9	▲12.9
女川	15.8	67.3	20.1

主要漁港水揚金額 (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
合計	9.1	26.9	▲17.1
塩釜	26.8	29.5	▲16.4
石巻	▲14.7	33.6	11.0
気仙沼	15.3	2.4	▲42.1
女川	43.9	38.6	2.7

貿易動向

5月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比77.6%増の181億円、輸入が同29.6%増の511億円となった。

輸出はゴム製品が増加したことなどから3カ月連続して前年を上回っている。一方、輸入は石油製品が増加したことなどから14カ月ぶりに前年を上回った。

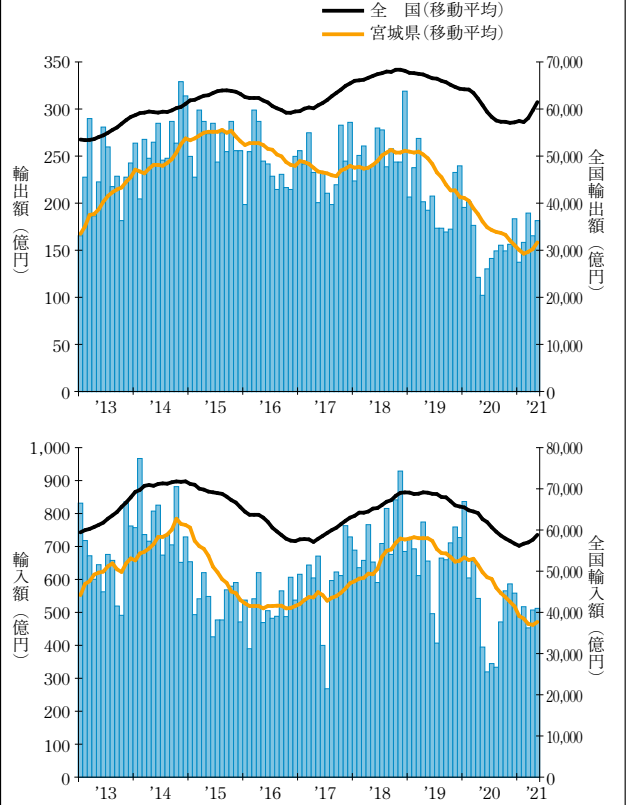
輸出額はコロナ禍前（2019年）比では▲5.7%まで戻しているものの、米中貿易摩擦前（2018年）比では▲24.3%となっており、水準の戻りはなお鈍いものとなっています。



輸出額・輸入額 (前年比、%)

		2021年3月	4月	5月
宮城県	輸出	7.3	37.1	77.6
	輸入	▲ 30.9	▲ 6.5	29.6
全国	輸出	16.1	38.0	49.6
	輸入	5.8	12.8	27.9

宮城県内貿易動向



出典：横浜税関「横浜税関管内貿易速報」（以下も同じ）

物価動向

5月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比0.1%上昇の102.1となり12カ月ぶりに前年を上回った。

費目別にみると、「諸雑費」などが上昇した。

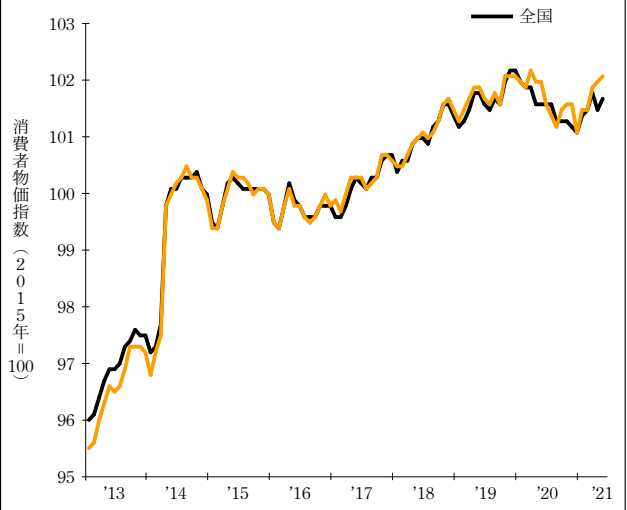
世界経済回復の期待から原油価格はコロナ前の水準に戻っており、携帯電話通信料や授業料など「政策的値下げ」を除くと需給を反映した物価は上昇基調にあります。高騰している輸入物価の転嫁が進むことで家計心理に影響する水準になる可能性もあります。



消費者物価指数(費目別) (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
生鮮食品を除く食料	0.9	0.3	▲ 0.3
住居	▲ 0.4	1.4	1.5
光熱・水道	▲ 5.2	▲ 3.0	▲ 1.1
家具・家事用品	1.0	▲ 0.1	1.9
被服および履物	4.2	1.6	1.5
保健医療	▲ 0.3	0.2	▲ 0.1
交通・通信	▲ 0.4	▲ 2.6	▲ 1.5
教育	▲ 7.0	▲ 4.3	▲ 2.5
教養娯楽	0.3	1.6	0.4
諸雑費	1.5	1.8	1.6

仙台市消費者物価指数



注) 生鮮食品除く総合  
出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合) (前年比、%)

	2021年3月	4月	5月
仙台市	▲ 0.2	0.0	0.1
全国	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1

## 雇用動向

雇用情勢は弱含みであるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている。

5月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求職者数が減少したことなどから、前月比0.02ポイント上昇の1.29倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べて製造業などが増加した。

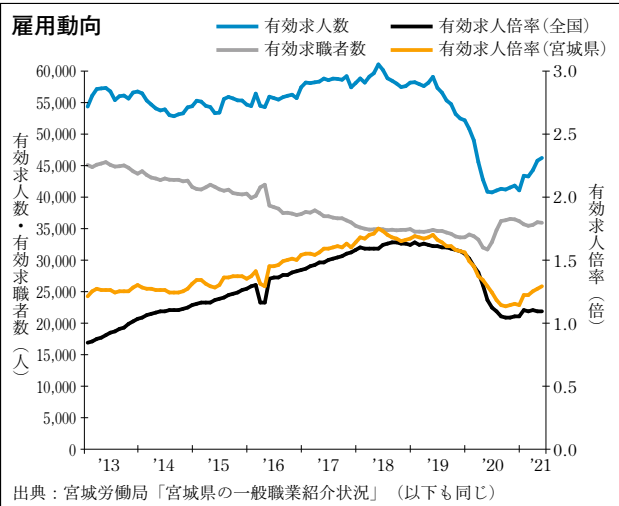
有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、築館（1.85倍）、石巻（1.45倍）などが1倍を上回っている一方、大河原（0.72倍）、追（0.74倍）などでは1倍を下回っている。

新規求人数の前々年比の減少幅（全産業：▲28.4%）は、製造業（同▲10.3%）や建設業（同▲12.8%）などの第二次産業よりも飲食・宿泊サービス業（同▲63.4%）、運輸業・郵便業（同▲42.5%）、卸売・小売業（同▲36.1%）などの第三次産業で大きくなっています。



	2021年3月	4月	5月
有効求人倍率(宮城県)	1.25	1.27	1.29
(全国)	1.10	1.09	1.09
新規求人数(前年比)(宮城県)	7.4	21.7	4.4

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値



職業安定所別有効求人倍率 (原数値、倍)

	2021年3月	4月	5月
気仙沼	1.37	1.30	1.43
石巻	1.55	1.41	1.45
塩釜	0.85	0.79	0.75
仙台	1.33	1.25	1.19
大和	1.25	1.22	1.24
古川	1.17	1.10	1.07
築館	1.91	1.79	1.85
追	0.89	0.76	0.74
大河原	0.76	0.70	0.72
白石	1.06	1.06	1.07

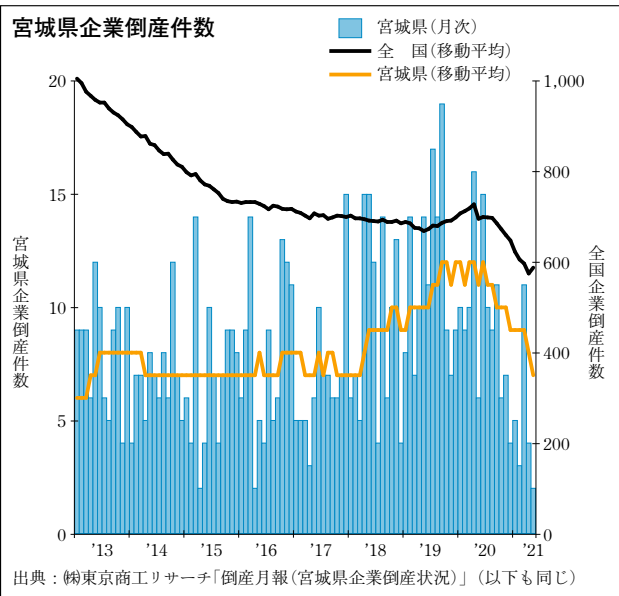
## 倒産動向

5月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比66.7%減の2件、負債額では同84.3%減の1億円となった。

倒産企業を業種別にみると、卸売業、小売業が各1件となっている。

主因別では、販売不振が2件となっている。地域別では、気仙沼市、角田市が2件となっている。

倒産件数（2件）は単月としては2015年4月以来となる少なさで、おもに金融面による企業支援政策が効いています。



	2021年3月	4月	5月	
宮城県	件数	11	4	2
	負債額	649	509	86
全国	件数	634	477	472
	負債額	141,453	84,098	168,664

	2021年3月	4月	5月	
宮城県	件数	10.0	▲75.0	▲66.7
	負債額	4.0	▲49.3	▲84.3
全国	件数	▲14.3	▲35.8	50.3
	負債額	33.5	▲42.0	2.1倍

人口動向

6月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比1万1,189人減の228万4,283人となり、57カ月連続して前年を下回っている。

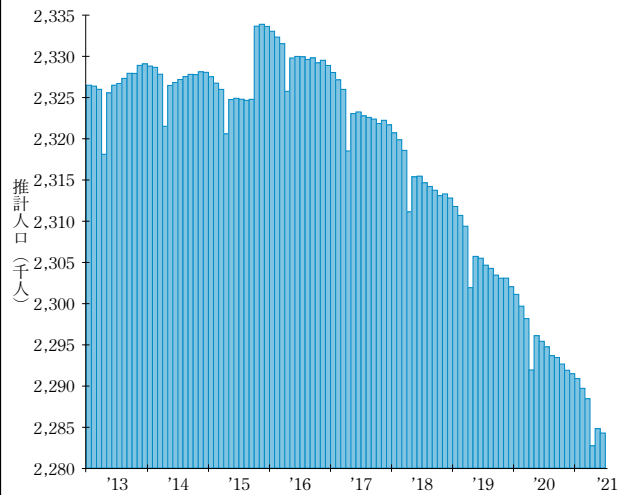
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万1,022人減、社会増減は167人減となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、仙台市（1,025人増）、名取市（42人増）の2市、減少したのは石巻市（1,971人減）、栗原市（1,252人減）など33市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では6万2,570人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（4万5,695人増）、名取市（5,626人増）など8市町村では増加したが、石巻市（2万2,471人減）、気仙沼市（1万4,351人減）など27市町では減少している。

宮城県人口動向



出典：宮城県企画部「宮城県推計人口」（以下も同じ）

宮城県人口 (人)

	2021年4月	5月	6月
総人口	2,282,717	2,284,810	2,284,283
自然増減	▲ 1,170	▲ 923	▲ 823
社会増減	▲ 4,569	3,016	296

注) 総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口)

(人)

	2011年3月 ①	2020年6月 ②	2021年6月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①		2011年3月 ①	2020年6月 ②	2021年6月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①
宮城県	2,346,853	2,295,472	2,284,283	▲ 11,189	▲ 62,570	村田町	11,939	10,614	10,443	▲ 171	▲ 1,496
仙台市	1,046,737	1,091,407	1,092,432	▲ 1,025	▲ 45,695	柴田町	39,243	38,743	38,599	▲ 144	▲ 644
石巻市	160,394	139,894	137,923	▲ 1,971	▲ 22,471	川崎町	9,919	8,501	8,377	▲ 124	▲ 1,542
塩釜市	56,221	52,316	51,793	▲ 523	▲ 4,428	丸森町	15,362	12,510	12,131	▲ 379	▲ 3,231
気仙沼市	73,154	59,948	58,803	▲ 1,145	▲ 14,351	亘理町	34,795	32,886	32,831	▲ 55	▲ 1,964
白石市	37,273	32,901	32,385	▲ 516	▲ 4,888	山元町	16,608	11,769	11,674	▲ 95	▲ 4,934
名取市	73,603	79,187	79,229	▲ 42	▲ 5,626	松島町	15,014	13,332	13,096	▲ 236	▲ 1,918
角田市	31,188	28,241	27,610	▲ 631	▲ 3,578	七ヶ浜町	20,353	17,889	17,731	▲ 158	▲ 2,622
多賀城市	62,990	62,521	62,424	▲ 97	▲ 566	利府町	34,279	35,448	35,416	▲ 32	▲ 1,137
岩沼市	44,160	44,384	44,376	▲ 8	▲ 216	大和町	25,366	28,482	28,299	▲ 183	▲ 2,933
登米市	83,691	76,780	75,675	▲ 1,105	▲ 8,016	大郷町	8,871	7,831	7,740	▲ 91	▲ 1,131
栗原市	74,474	64,436	63,184	▲ 1,252	▲ 11,290	大衡村	5,361	5,797	5,720	▲ 77	▲ 359
東松島市	42,840	38,902	38,748	▲ 154	▲ 4,092	色麻町	7,406	6,669	6,532	▲ 137	▲ 874
大崎市	134,950	127,927	126,705	▲ 1,222	▲ 8,245	加美町	25,421	21,957	21,527	▲ 430	▲ 3,894
富谷市	47,501	51,785	51,679	▲ 106	▲ 4,178	涌谷町	17,399	15,405	15,056	▲ 349	▲ 2,343
蔵王町	12,847	11,460	11,257	▲ 203	▲ 1,590	美里町	25,055	23,921	23,634	▲ 287	▲ 1,421
七ヶ宿町	1,664	1,247	1,229	▲ 18	▲ 435	女川町	9,932	5,708	5,599	▲ 109	▲ 4,333
大河原町	23,465	23,680	23,641	▲ 39	▲ 176	南三陸町	17,378	10,994	10,785	▲ 209	▲ 6,593

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数=出生者数-死亡者数 社会増減数=転入者数-転出者数



統計トピックス

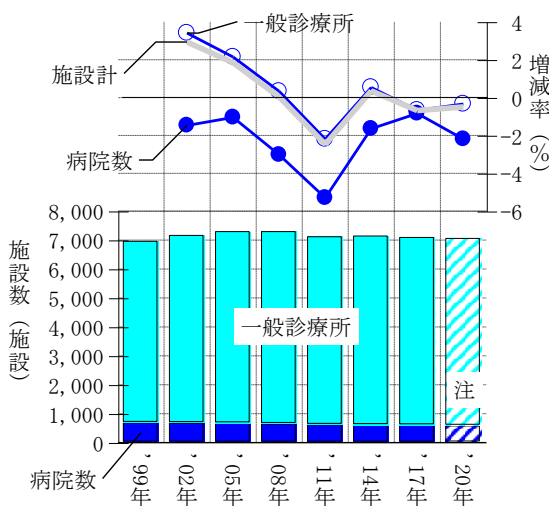
東北の医療施設

政府は2021年7月8日の閣議で東京都を対象に4回目となる緊急事態宣言発令を決定した。政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会は感染状況を示す4つのステージの判断のため5指標を挙げているが、各種公衆衛生上の措置発動は医療の逼迫具合や療養者数など医療提供体制への負荷等によって決定づけられており、医療キャパシティの上限が経済活動の実質的なボトルネックとなっている。

医療提供体制のベースとなる医療施設の状況を東北（6県計）についてみると、病院数・一般診療所数（図表1）はいずれも減少基調にあるものの、9割を占める一般診療所で増加の動きも一部みられ、比較的緩やかな減少となっている。一方、病床数（図表2）は、比較的規模の大きな病院・一般診療所の廃止などに伴い、医療施設数よりも速いペースで減少している。

総じて、過疎化による経営環境の悪化などから地域医療機関の廃止・統合が進む一方、個人や小規模な一般診療所が増加し、全体としては医療施設数、病床数ともに減少している。

図表1 病院数・一般診療所数(東北)の推移



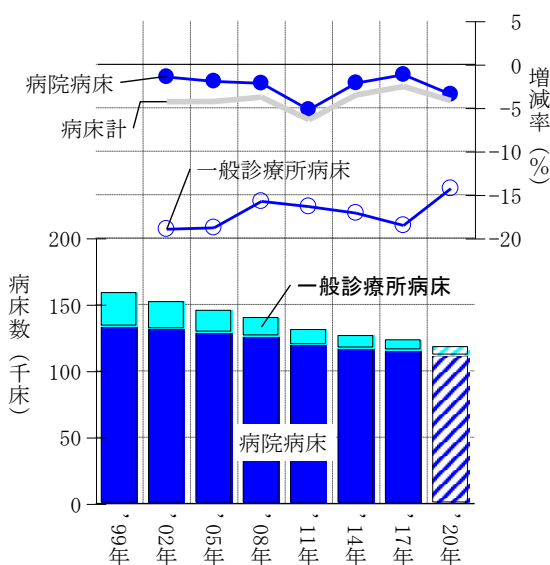
注. 2020年は9月末概数、それ以外は10月1日現在  
資料：厚生労働省「医療施設調査」（以下同じ）

<参考> 病院の開業・廃止等の状況

	開業・再開①		廃止・休止②		差引(①-②)	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
青森県	6	1,317	16	1,840	▲10	▲523
岩手県	12	974	17	2,880	▲5	▲1,906
宮城県	21	4,735	30	5,275	▲9	▲540
秋田県	7	1,542	17	2,194	▲10	▲652
山形県	5	664	7	872	▲2	▲208
福島県	18	2,852	34	5,104	▲16	▲2,252
東北計	69	12,084	121	18,165	▲52	▲6,081

注. 2010-19年の累計（以下も同じ）

図表2 病床数(東北)の推移



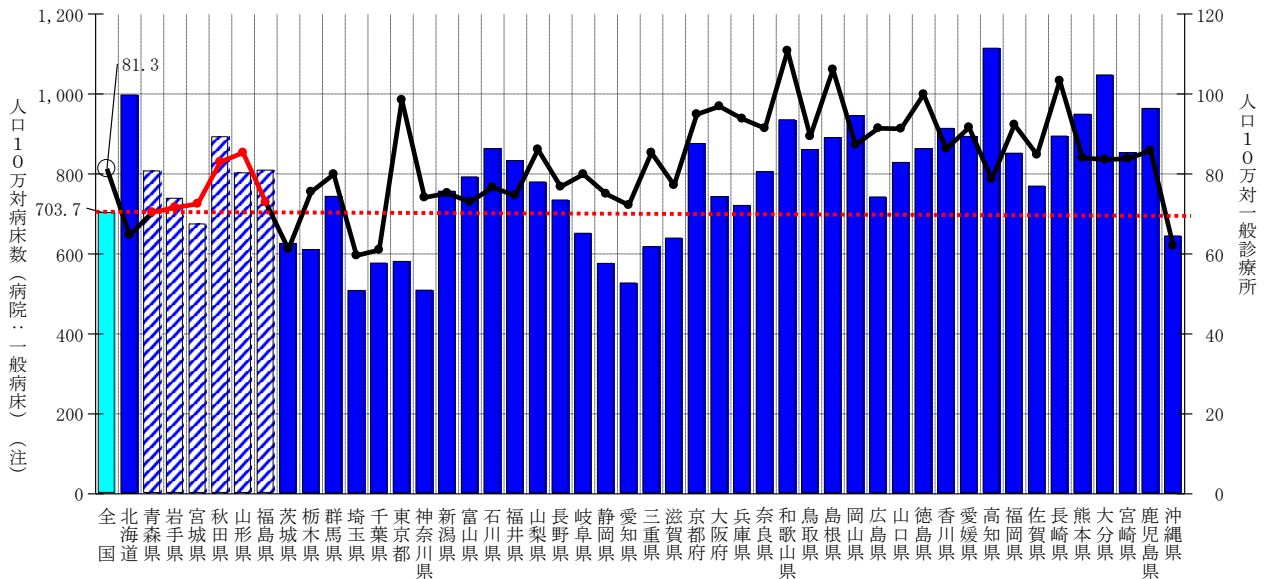
<参考> 一般診療所の開業・廃止等の状況 (施設、床)

	開業・再開①		廃止・休止②		差引(①-②)	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
青森県	260	215	319	651	▲59	▲436
岩手県	936	251	984	492	▲48	▲241
宮城県	1,336	322	1,243	427	93	▲105
秋田県	485	120	507	160	▲22	▲40
山形県	828	82	836	126	▲8	▲44
福島県	383	93	513	314	▲130	▲221
東北計	4,228	1,083	4,402	2,170	▲174	▲1,087

また、都道府県別の人口10万対一般病床・一般診療所（図表3）をみると、全国的には北陸甲信越地方や西日本で多く、首都圏や東海地方、沖縄県などで相対的に少なくなっており、たびたび緊急事態宣言の対象となる地域と相当程度重なっている。

東北では人口10万対一般診療所数は青森県（70.4）、岩手県（71.6）、宮城県（72.5）、福島県（72.9）の4県が全国（81.3）を下回っている一方、人口10万対一般病床（注）は東北6県のうち宮城県（674.9）が全国（703.7）を下回っているものの他の5県は上回っており、人口当たりの医療施設の整備状況は概ね全国平均以上の水準にあると言える。

図表3 都道府県別 人口10万対一般病床・一般診療所（2019年10月）



注. 病院の全病床から精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床を除いたもの

わが国の医療供給体制は1年半に4度も緊急事態宣言を発令しなければならないほど脆弱であることが露呈しており、経済社会活動の維持を図るためにも医療資源の配分や危機対応体制の整備は喫緊の課題である。

東北の確保病床数（図表4）を累計感染者比でみると宮城県以外は概ね確保状況は比較的良好だが、国公立病院の比率の高さ（図表5）も要因の一つと考えられ、実効再生産数が高く同比率の低い大都市圏の医療逼迫が緊急事態宣言の頻発を招く状況の解消に向けて示唆深いものと言えよう。

図表4 確保病床数 (床、%、人)

	確保病床数①	病床比(注)	累計感染者②	②÷①
青森県	261	2.0	2,500	9.5
岩手県	350	3.0	1,679	4.8
宮城県	361	1.9	9,126	25.1
秋田県	230	2.1	875	3.8
山形県	237	2.2	2,020	8.4
福島県	496	2.7	4,882	9.8
東北計	1,935	2.3	21,082	10.9
全国計	35,850	3.0	796,686	22.2
(東京都)	6,044	5.7	173,934	28.8

注. 確保病床÷(全病床－精神病床) (2019年10月1日現在)

確保病床・累計感染者は2021年6月30日時点

図表5 開設者別 病院数 (施設、%)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	東北計	全国
国公立(注)	34	36	39	26	27	29	191	1,481
国公立以外	43	40	73	26	27	74	283	5,765
計	77	76	112	52	54	103	474	7,246
国公立比率 (都道府県順位)	44.2 6位	47.4 4位	34.8 13位	50.0 1位	50.0 1位	28.2 17位	40.3 —	20.4 —

注. 国・自治体が開設した病院

主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77 B I (2015年 =100)	景気動向指数(CI) (2015年=100)			鉱工業生産指数 (2015年=100、季節調整値)											
				先行系列		一致系列	宮城県	東北	全国	前期(月)比 (%)			前年比 (%)					
				宮城県	全国	宮城県				宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国			
2019年	2,269	991	101.4													-4.9	-3.9	-3.0
2020年	2,260	1,002	99.5													-6.6	-6.6	-10.4
2018年度	2,272	985	101.7													-2.2	-1.2	0.3
2019年度	2,260	993	101.0													-4.1	-3.2	-3.8
2020年度	2,252	1,004	99.4													-7.6	-6.5	-9.5
20年1~3月	2,260	993	100.3				104.1	100.2	98.0	0.5	1.8	0.0	-0.9	-0.2	-4.7			
4~6月	2,263	999	99.7				97.2	87.9	81.5	-6.6	-12.3	-16.8	-5.6	-11.4	-20.3			
7~9月	2,262	1,001	99.2				88.9	85.9	88.8	-8.5	-2.3	9.0	-14.8	-12.6	-13.0			
10~12月	2,260	1,002	99.0				97.2	96.4	93.9	9.3	12.2	5.7	-5.4	-2.1	-3.5			
21年1~3月	2,252	1,004	99.8				97.5	99.9	96.6	0.3	3.6	2.9	-4.7	0.0	-1.0			
2020年5月	2,264	999	100.3	80.7	73.7	70.7	95.5	84.9	77.2	-5.7	-11.0	-10.5	-8.7	-16.2	-27.0			
6月	2,263	999	99.2	86.3	77.9	74.0	94.8	83.5	81.0	-0.7	-1.6	4.9	-7.6	-13.1	-18.4			
7月	2,262	1,000	99.5	87.5	81.0	72.5	91.7	87.3	86.6	-3.3	4.6	6.9	-14.4	-14.0	-15.9			
8月	2,262	1,001	99.1	86.3	82.3	70.3	82.4	81.2	88.3	-10.1	-7.0	2.0	-18.3	-14.1	-14.0			
9月	2,262	1,001	99.0	90.7	85.0	72.3	92.5	89.3	91.6	12.3	10.0	3.7	-12.0	-10.0	-9.1			
10月	2,261	1,001	98.9	94.0	88.6	78.9	98.2	95.2	93.5	6.2	6.6	2.1	-1.3	-2.8	-3.4			
11月	2,261	1,002	99.1	94.9	88.8	76.1	95.6	94.3	94.2	-2.6	-0.9	0.7	-9.4	-4.5	-4.1			
12月	2,260	1,002	99.0	97.4	89.2	78.0	97.7	99.7	94.0	2.2	5.7	-0.2	-5.4	1.3	-2.9			
2021年1月	2,258	1,001	99.5	102.2	91.4	78.5	101.7	99.6	96.9	4.1	-0.1	3.1	-3.2	-2.8	-5.3			
2月	2,257	1,002	99.6	101.0	89.9	78.3	95.9	98.2	95.6	-5.7	-1.4	-1.3	-9.3	-2.4	-2.0			
3月	2,252	1,004	100.3	104.0	92.9	77.6	95.0	101.9	97.2	-0.9	3.8	1.7	-1.5	4.6	3.4			
4月	2,254	1,009	100.6		95.3		102.3	102.3	100.0	7.7	0.4	2.9	2.4	7.2	15.8			
5月	2,254	1,010	100.6		92.7				94.1			-5.9			22.0			
資料出所	宮城県		当社	内閣府・宮城県			経済産業省・東北経済産業局・宮城県											

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。

	新設住宅着工戸数(戸)														
	宮城県	東北	全国	前年比 (%)											
				総戸数			持家			貸家			分譲		
			宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	
2019年	17,591	53,232	905,123	-10.5	-8.1	-4.0	-10.2	-7.9	1.9	-16.6	-13.9	-13.7	0.8	6.4	4.9
2020年	14,451	44,789	815,328	-17.9	-15.9	-9.9	-12.0	-6.5	-9.6	-25.8	-27.9	-10.4	-10.7	-15.9	-10.2
2018年度	19,694	57,824	952,936	-7.0	-3.5	0.7	-8.3	-1.4	2.0	-3.6	-7.1	-4.9	-10.4	2.8	7.5
2019年度	16,427	51,452	883,687	-16.6	-11.0	-7.3	-12.5	-8.0	-1.5	-25.0	-20.5	-14.2	-5.6	3.1	-2.8
2020年度	14,661	44,359	812,164	-10.8	-13.8	-8.1	-7.6	-7.0	-7.1	-16.6	-23.8	-9.4	-4.8	-12.6	-7.9
20年1~3月	2,996	9,762	194,175	-28.0	-15.4	-9.9	-17.1	-3.3	-8.3	-40.8	-33.4	-9.6	-18.2	-7.6	-11.8
4~6月	4,143	12,104	204,508	-12.2	-18.4	-12.4	-27.8	-22.5	-18.2	-20.3	-24.8	-11.9	18.2	-0.4	-6.0
7~9月	3,655	11,671	209,519	-17.0	-15.8	-10.1	-7.9	-1.3	-9.9	-22.6	-27.2	-9.7	-16.1	-25.8	-11.7
10~12月	3,657	11,252	207,126	-15.1	-13.5	-7.0	8.6	6.8	-0.9	-20.2	-26.6	-10.4	-29.6	-29.5	-11.4
21年1~3月	3,206	9,332	190,999	7.0	-4.4	-1.6	4.9	-5.6	3.4	7.6	-11.8	-5.1	8.3	9.3	-1.9
2020年5月	1,285	3,425	63,839	-7.9	-17.1	-12.0	-37.1	-25.4	-20.7	8.0	-17.8	-8.1	17.4	14.6	-6.9
6月	1,496	4,486	71,101	-1.1	-21.9	-12.8	-28.5	-25.0	-16.7	-31.8	-37.2	-13.0	93.5	6.3	-7.7
7月	1,204	3,921	70,232	-24.8	-16.6	-11.4	-12.1	-10.1	-13.6	-32.3	-25.3	-8.9	-26.5	-16.4	-11.8
8月	1,133	3,757	69,101	-31.0	-15.2	-9.1	-9.9	7.7	-8.8	-46.2	-30.1	-5.4	-11.4	-33.8	-15.9
9月	1,318	3,993	70,186	13.7	-15.5	-9.9	-0.7	0.5	-7.0	42.3	-26.2	-14.8	-7.6	-26.8	-7.8
10月	1,092	3,807	70,685	-23.0	-13.7	-8.3	-4.6	0.9	-6.1	-20.2	-22.1	-11.5	-46.0	-31.1	-9.6
11月	1,453	4,039	70,798	-10.0	-9.5	-3.7	25.1	18.1	1.5	-5.4	-26.5	-8.1	-41.6	-27.8	-6.1
12月	1,112	3,406	65,643	-12.8	-17.5	-9.0	6.6	2.5	2.4	-36.5	-31.5	-11.5	16.0	-29.7	-18.4
2021年1月	1,022	2,858	58,448	11.1	2.3	-3.1	28.2	9.8	6.4	13.5	-1.4	-18.0	-12.3	3.1	6.9
2月	907	3,065	60,764	-6.8	-7.2	-3.7	-1.6	-11.5	4.3	-0.8	-17.1	-0.4	-22.4	15.4	-14.6
3月	1,277	3,409	71,787	15.8	-6.9	1.5	-8.8	-10.3	0.1	11.1	-15.2	2.6	44.4	9.6	2.8
4月	1,428	4,171	74,521	4.8	-0.5	7.1	7.3	-2.6	8.8	19.3	12.5	13.6	-12.7	-11.9	-0.3
5月	1,170	3,708	70,178	-8.9	8.3	9.9	24.5	21.2	16.2	-19.6	-6.3	4.3	-24.0	0.9	8.4
資料出所	国土交通省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公共工事請負金額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東北	全国	前年比 (%)			宮城県	全国	前年比 (%)		宮城県	全国	前年比 (%)	
				宮城県	東北	全国			宮城県	全国			宮城県	全国
2019年	5,159	20,772	148,384	- 10.0	0.2	6.6	858	43,581	- 7.4	- 7.5	1,757	95,684	- 6.6	- 1.9
2020年	5,159	23,135	153,967	0.001	11.4	3.8	783	39,637	- 8.7	- 9.1	1,904	86,624	8.4	- 9.3
2018年度	5,614	21,187	140,680	- 7.3	- 2.3	1.1	978	46,037	3.0	- 2.7	1,858	96,144	9.7	- 0.9
2019年度	5,090	20,524	150,254	- 9.3	- 3.1	6.8	789	43,019	- 19.3	- 6.6	1,817	94,844	- 2.2	- 1.4
2020年度	5,011	23,215	153,658	- 1.5	13.1	2.3	788	39,980	- 0.1	- 7.1	1,799	87,273	- 1.0	- 8.0
20年1~3月	1,355	4,278	28,279	- 4.8	- 5.5	7.1	156	9,497	- 30.6	- 5.6	395	21,465	17.7	- 3.8
4~6月	1,444	7,012	52,730	- 0.5	8.1	3.4	319	10,629	25.5	- 9.4	854	23,805	33.9	- 5.7
7~9月	1,302	6,847	43,373	2.0	24.5	7.5	161	9,833	- 17.5	- 12.7	353	20,137	- 8.4	- 18.0
10~12月	1,057	4,998	29,585	5.1	17.3	- 3.4	147	9,679	- 19.8	- 8.1	303	21,217	- 24.1	- 10.0
21年1~3月	1,208	4,358	27,969	- 10.9	1.9	- 1.1	161	9,839	3.0	3.6	290	22,115	- 26.6	3.0
2020年5月	322	1,823	13,291	- 32.5	- 5.0	- 6.4	183	3,794	113.4	4.4	534	8,535	142.4	4.2
6月	447	2,097	16,386	16.1	11.5	13.2	49	3,321	- 50.0	- 20.1	111	7,652	- 58.1	- 13.7
7月	448	2,046	15,432	- 21.1	- 10.4	- 4.1	39	3,277	- 27.6	- 25.8	80	6,559	- 35.2	- 33.1
8月	382	2,189	13,009	11.7	41.6	13.2	80	3,262	8.9	- 9.9	173	6,233	17.6	- 21.9
9月	473	2,612	14,932	28.5	56.5	17.1	42	3,294	- 38.1	2.2	101	7,344	- 12.8	8.5
10月	487	2,401	13,426	14.5	45.6	- 0.4	42	3,294	- 32.0	- 2.8	103	6,904	- 21.6	- 10.4
11月	351	1,777	8,814	5.0	23.0	- 3.3	73	3,091	48.6	- 7.7	137	6,434	40.5	- 12.6
12月	219	820	7,345	- 10.9	- 29.6	- 8.6	32	3,294	- 56.0	- 13.2	63	7,878	- 63.1	- 7.3
2021年1月	213	1,052	6,328	- 28.7	16.2	- 1.4	30	2,989	- 45.0	13.4	55	7,077	- 59.2	23.1
2月	352	1,027	6,485	- 20.5	- 17.0	- 7.3	30	3,081	- 20.4	- 9.2	58	7,809	- 48.0	7.7
3月	642	2,280	15,156	4.7	6.7	1.9	101	3,768	58.4	8.7	176	7,229	19.7	- 14.6
4月	410	2,395	20,940	- 39.4	- 22.5	- 9.2	129	3,683	46.8	4.8	211	7,545	1.4	- 1.0
5月	415	1,734	14,133	29.1	- 4.9	6.3	54	3,986	- 70.5	5.1	105	10,284	- 80.4	20.5
資料出所	東日本建設業保証(株)宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国土交通省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動指数	宮城県消費動向指数	百貨店・スーパー (販売額: 右同)				コンビニエンスストア		家電大型専門店		ドラッグストア		ホームセンター	
			宮城県 (億円)	全国 (億円)	前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)	
					宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国
2019年		104.9	4,064	193,962	- 1.2	- 1.1	0.04	1.7	2.9	3.5	7.9	5.6	- 2.2	- 0.3
2020年		99.5	4,028	195,050	- 2.0	- 5.4	- 4.0	- 4.4	3.4	5.1	10.6	6.6	7.3	6.8
2018年度		104.2	4,111	195,477	0.3	- 0.4	- 0.4	2.1	- 0.2	2.1	5.0	5.3	- 2.6	- 0.4
2019年度		102.6	4,053	193,457	- 1.5	- 1.6	- 0.1	1.0	2.3	2.2	10.2	7.1	- 0.6	0.7
2020年度		101.1	3,997	196,301	- 2.6	- 5.1	- 4.4	- 5.0	5.0	8.4	6.8	3.2	8.2	6.7
20年1~3月	96.7	98.7	1,000	46,701	- 1.5	- 3.5	- 0.5	- 0.3	- 1.0	- 2.3	15.3	10.8	3.3	3.7
4~6月	84.7	95.4	944	44,747	- 4.7	- 11.4	- 7.0	- 8.5	9.2	9.1	12.9	7.8	15.8	10.8
7~9月	92.9	105.6	1,000	49,481	- 3.5	- 5.8	- 4.7	- 5.6	- 7.6	- 4.6	6.8	1.8	3.7	4.0
10~12月	95.3	98.4	1,084	54,120	1.7	- 1.2	- 3.8	- 3.2	17.1	21.6	7.9	6.3	5.8	8.1
21年1~3月	92.2	105.2	969	47,953	- 4.0	- 2.1	- 2.0	- 2.8	5.0	10.9	0.2	- 2.8	7.2	3.5
2020年5月	80.5	98.5	313	14,543	- 5.0	- 13.5	- 8.9	- 9.6	8.1	8.8	10.0	6.4	15.2	11.4
6月	92.1	98.0	338	16,789	1.0	- 2.3	- 2.3	- 5.1	30.1	25.6	13.0	6.4	25.0	17.3
7月	91.3	107.7	339	16,919	- 1.9	- 3.2	- 7.5	- 7.9	12.1	12.1	9.4	5.5	8.8	10.6
8月	92.5	106.7	343	16,882	0.1	- 1.2	- 4.6	- 5.6	5.5	9.5	9.2	9.0	12.2	12.5
9月	95.0	102.2	318	15,680	- 8.7	- 12.8	- 1.8	- 3.1	- 32.4	- 29.0	1.8	- 8.2	- 9.6	- 9.9
10月	95.3	96.9	329	16,303	5.9	4.0	- 4.2	- 3.3	28.0	29.0	3.6	7.2	5.9	9.7
11月	95.6	98.9	340	16,781	- 0.0	- 3.2	- 3.9	- 2.4	19.8	25.3	13.3	7.0	3.9	7.3
12月	94.9	99.2	415	21,036	- 0.1	- 3.3	- 3.3	- 3.8	8.3	14.7	7.3	5.0	7.4	7.6
2021年1月	91.2	100.0	342	16,284	- 3.5	- 5.8	- 2.5	- 4.4	- 1.5	11.4	6.7	3.0	11.3	10.7
2月	92.0	106.0	299	14,969	- 6.2	- 3.3	- 5.2	- 6.6	8.5	7.2	- 4.1	- 8.5	4.7	- 0.1
3月	93.6	109.7	328	16,701	- 2.4	2.8	1.5	2.5	10.8	13.6	- 1.6	- 2.4	5.8	0.4
4月	92.4	106.2	318	15,526	8.6	15.7	5.5	8.2	26.0	14.5	1.4	- 2.8	4.7	1.6
5月	89.0	111.4	324	15,410	3.4	6.0	4.2	5.3	8.3	0.7	4.8	1.8	- 3.3	- 4.6
資料出所	日本銀行 当社		経済産業省											

注) ①消費活動指数は2011年を100とした季節調整値、宮城県消費動向指数は2015年を100とした季節調整値。

②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。



	乗用車新車販売台数						延べ宿泊者数(千人泊)				外国人延べ宿泊者数(千人泊)			
	宮城県 (台)	東北 (台)	全国 (千台)	前年比(%)			宮城県	全国	前年比(%)		宮城県	全国	前年比(%)	
				宮城県	東北	全国			宮城県	全国			宮城県	全国
2019年	82,304	319,867	4,296	-0.7	-1.5	-2.0	10,934	595,921	5.1	10.8	563	115,656	40.0	22.7
2020年	72,836	281,233	3,804	-11.5	-12.1	-11.5	6,571	331,654	-39.9	-44.3	131	20,345	-76.7	-82.4
2018年度	82,674	323,364	4,358	0.8	-0.1	0.3	10,446	552,864	4.3	7.4	439	100,805	52.0	21.8
2019年度	80,083	308,970	4,167	-3.1	-4.5	-4.4	10,584	572,180	1.3	3.5	557	105,351	26.8	4.5
2020年度	72,701	282,620	3,852	-9.2	-8.5	-7.6	5,822	280,240	-45.0	-51.0	38	3,579	-93.3	-96.6
20年1~3月	22,770	85,333	1,146	-8.9	-11.3	-10.1	2,019	113,630	-14.8	-17.3	106	17,695	-5.5	-36.8
4~6月	13,405	52,443	676	-29.2	-30.2	-32.9	801	35,514	-70.7	-76.0	5	618	-96.4	-98.0
7~9月	18,221	73,115	991	-13.2	-12.8	-14.1	1,664	80,539	-43.9	-50.8	7	710	-94.9	-97.5
10~12月	18,440	70,342	990	6.0	8.8	15.3	2,087	101,971	-27.1	-30.6	13	1,323	-92.5	-95.4
21年1~3月	22,635	86,720	1,195	-0.6	1.6	4.2	1,271	62,216	-37.1	-45.2	13	929	-88.2	-94.8
2020年5月	3,456	13,284	174	-42.7	-44.1	-46.7	206	8,926	-77.2	-82.6	2	170	-95.9	-98.3
6月	5,537	21,894	283	-19.0	-17.3	-22.7	352	15,780	-62.1	-65.6	2	200	-96.3	-97.9
7月	6,074	24,598	330	-11.8	-11.7	-12.8	492	23,388	-46.8	-54.8	2	233	-95.2	-97.8
8月	4,965	19,748	270	-12.4	-12.9	-14.8	594	28,604	-47.9	-54.8	2	251	-95.2	-97.4
9月	7,182	28,769	390	-14.8	-13.6	-14.7	578	28,548	-36.0	-41.5	3	226	-94.3	-97.3
10月	6,479	25,218	339	25.0	27.3	30.8	730	34,769	-23.9	-30.5	2	302	-96.5	-97.1
11月	6,226	24,264	336	-7.7	-1.9	6.7	746	37,155	-24.5	-25.2	6	471	-89.7	-94.8
12月	5,735	20,860	314	4.9	3.7	10.8	611	30,047	-33.4	-36.2	5	550	-90.1	-94.0
2021年1月	6,149	22,024	324	0.2	3.4	7.7	367	17,289	-50.6	-63.2	7	458	-87.9	-95.8
2月	6,598	24,790	361	-4.6	-3.6	-0.1	392	17,634	-46.9	-56.8	2	207	-95.3	-96.2
3月	9,888	39,906	510	1.8	4.2	5.3	512	27,293	-5.0	5.6	4	264	-51.0	-79.5
4月	5,253	21,080	288	19.1	22.1	31.6	384	22,444	58.4	107.7	3	225	71.5	-9.3
5月	4,559	18,782	261	31.9	41.4	50.0								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観光庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。  
 ②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完全失業者		新規求人倍率			有効求人倍率			企業物価指数		消費者物価指数(2015年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東北 (倍)	全国 (倍)	宮城県 (倍)	東北 (倍)	全国 (倍)	2015年 =100	前年比 (%)	前年比(%)			
											仙台市	全国	仙台市	全国
2019年	162	2.4	2.35	2.02	2.42	1.63	1.47	1.60	101.5	0.2	101.8	101.7	0.7	0.7
2020年	191	2.8	1.94	1.79	1.95	1.26	1.17	1.18	100.3	-1.2	101.7	101.5	-0.1	-0.2
2018年度	166	2.4	2.41	2.11	2.42	1.69	1.53	1.62	101.5	2.2	101.3	101.2	0.9	0.8
2019年度	162	2.4	2.26	2.00	2.35	1.57	1.43	1.55	101.6	0.1	101.9	101.8	0.6	0.6
2020年度	199	2.9	1.92	1.79	1.90	1.20	1.13	1.10	100.2	-1.4	101.6	101.4	-0.3	-0.4
20年1~3月	167	2.4	2.05	1.87	2.18	1.44	1.32	1.45	101.8	0.6	102.0	101.9	0.5	0.6
4~6月	187	2.7	1.94	1.70	1.81	1.29	1.17	1.20	99.3	-2.3	101.9	101.6	0.03	-0.1
7~9月	202	3.0	1.84	1.74	1.83	1.15	1.10	1.06	100.2	-0.8	101.4	101.4	-0.3	-0.2
10~12月	210	3.0	1.95	1.85	2.00	1.14	1.10	1.05	100.0	-2.1	101.4	101.2	-0.7	-0.9
21年1~3月	195	2.8	1.98	1.88	1.97	1.23	1.16	1.10	101.5	-0.3	101.6	101.6	-0.4	-0.4
2020年5月	192	2.8	2.06	1.75	1.91	1.29	1.15	1.18	99.0	-2.7	102.0	101.6	0.1	-0.2
6月	192	2.8	1.77	1.69	1.71	1.24	1.13	1.12	99.6	-1.6	101.6	101.6	-0.1	0.0
7月	196	2.9	1.75	1.65	1.70	1.18	1.11	1.09	100.1	-1.0	101.4	101.6	-0.1	0.0
8月	204	3.0	1.85	1.73	1.83	1.14	1.10	1.05	100.3	-0.6	101.2	101.3	-0.5	-0.4
9月	207	3.0	1.93	1.83	1.97	1.13	1.09	1.04	100.1	-0.8	101.5	101.3	0.0	-0.3
10月	215	3.1	1.88	1.80	1.84	1.14	1.10	1.04	99.9	-2.1	101.6	101.3	-0.5	-0.7
11月	205	3.0	1.96	1.86	2.04	1.15	1.10	1.05	99.8	-2.3	101.6	101.2	-0.5	-0.9
12月	210	3.0	2.01	1.90	2.11	1.14	1.11	1.05	100.3	-2.0	101.1	101.1	-1.0	-1.0
2021年1月	203	2.9	2.05	1.95	2.03	1.22	1.15	1.10	100.8	-1.5	101.5	101.4	-0.5	-0.6
2月	203	2.9	1.89	1.81	1.88	1.22	1.15	1.09	101.3	-0.6	101.5	101.5	-0.4	-0.4
3月	180	2.6	2.01	1.87	1.99	1.25	1.19	1.10	102.3	1.2	101.9	101.8	-0.2	-0.1
4月	194	2.8	2.10	1.84	1.82	1.27	1.21	1.09	103.2	3.8	102.0	101.5	0.0	-0.1
5月	204	3.0	2.14	2.02	2.09	1.29	1.24	1.09	103.9	4.9	102.1	101.7	0.1	0.1
資料出所	総務省		厚生労働省						日本銀行		総務省・宮城県			

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。  
 ③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

主要経済指標

	宮城県主要4漁港水揚								宮城県貿易			
	水揚数量 (千トン)	数量					金額		輸出		輸入	
		前年比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)
		塩釜	石巻	気仙沼	女川							
2019年	219	-12.2	5.4	-6.0	-21.1	-17.7	481	-14.1	2,472	-19.4	7,883	-8.7
2020年	229	4.5	-25.4	1.1	8.9	22.1	476	-0.9	1,859	-24.8	6,188	-21.5
2018年度	248	0.4	-23.8	-10.2	10.6	28.7	558	-5.6	3,045	7.4	8,671	19.9
2019年度	227	-8.5	6.2	0.4	-19.6	-14.3	473	-15.3	2,332	-23.4	7,931	-8.5
2020年度	231	1.8	-25.0	-1.3	4.6	17.3	474	0.1	1,770	-24.1	5,562	-29.9
20年1~3月	51	16.7	-10.1	12.4	7.2	51.6	72	-9.6	572	-19.6	2,091	3.3
4~6月	67	14.5	-35.7	-8.9	168.6	3.8	133	21.1	353	-41.2	1,254	-34.7
7~9月	50	-3.3	-45.9	12.2	-13.3	48.1	120	-16.9	446	-13.6	1,147	-33.6
10~12月	61	-6.4	-14.6	-2.2	-15.8	9.9	151	3.4	488	-24.1	1,707	-22.1
21年1~3月	52	2.8	-6.3	1.3	-23.7	26.9	69	-4.1	484	-15.4	1,453	-30.5
2020年5月	22	-24.5	-43.6	-45.4	67.0	-19.5	51	28.2	102	-46.9	394	-39.7
6月	34	103.7	-9.3	43.7	818.6	37.1	63	41.0	130	-36.9	319	-35.4
7月	26	3.6	-37.0	10.5	-0.5	10.6	51	-20.7	141	-18.7	344	-15.2
8月	10	-22.7	-12.1	-6.3	-29.0	0.8	33	-11.7	149	-13.8	333	-49.8
9月	14	2.8	-72.6	33.6	-9.7	225.8	36	-15.9	155	-8.2	470	-28.6
10月	19	1.5	-42.7	9.4	-17.0	114.1	48	-2.5	149	-13.3	564	-20.4
11月	19	-11.6	-26.4	-6.7	-15.7	-4.5	59	9.7	156	-32.6	585	-22.7
12月	23	-7.8	16.2	-4.9	-13.9	-22.9	44	2.1	183	-23.7	557	-23.2
2021年1月	16	41.6	52.1	38.7	-4.7	129.9	24	-0.3	137	-29.7	486	-41.8
2月	18	-17.3	-39.8	-12.7	-41.8	6.3	22	-18.3	158	-21.5	516	-14.4
3月	18	1.8	2.7	-8.4	-11.3	15.8	23	9.1	189	7.3	452	-30.9
4月	15	43.5	13.5	36.6	12.9	67.3	25	26.9	165	37.1	506	-6.5
5月	26	14.9	-8.8	32.7	-12.9	20.1	42	-17.1	181	77.6	511	29.6
資料出所	宮城県							横浜税関				

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企業倒産 (負債総額1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高	
	件数(件)	前年比 (%)			負債額(億円)	前年比 (%)			金額 (億円)	前年比 (%)	金額 (億円)	前年比 (%)
		宮城県	宮城県	東北		全国	宮城県	宮城県				
2019年	139	25.2	13.1	1.8	276	87.5	22.9	-4.2	104,316	1.4	69,470	2.2
2020年	113	-18.7	-12.3	-7.3	234	-15.2	-27.1	-14.3	112,199	7.6	71,446	2.8
2018年度	122	43.5	9.3	-3.1	194	24.3	4.8	-47.5	105,156	0.1	68,953	3.4
2019年度	139	13.9	18.4	6.4	369	90.0	25.8	-21.9	106,597	1.4	69,479	0.8
2020年度	103	-25.9	-31.0	-17.0	90	-75.6	-58.6	-4.5	115,043	7.9	71,709	3.2
20年1~3月	29	0.0	31.0	12.9	156	147.9	37.8	-34.4	106,597	1.4	69,479	0.8
4~6月	37	5.7	-1.1	-11.4	28	-43.7	-56.0	17.9	112,277	7.8	70,297	2.8
7~9月	30	-40.0	-40.2	-7.4	35	-71.4	-47.8	-16.9	110,817	7.5	70,603	2.4
10~12月	17	-32.0	-26.0	-20.8	14	-65.1	-46.9	-13.3	112,199	7.6	71,446	2.8
21年1~3月	19	-34.5	-50.0	-28.2	13	-91.8	-74.4	-3.9	115,043	7.9	71,709	3.2
2020年5月	6	-57.1	-65.1	-54.8	5	-62.2	-59.5	-24.3	111,784	7.9	70,082	2.8
6月	15	36.4	12.1	6.3	13	12.4	-63.7	48.1	112,277	7.8	70,297	2.8
7月	10	-41.2	-46.9	-1.6	6	-62.0	-40.6	7.9	111,581	9.1	70,424	3.1
8月	9	-35.7	-11.4	-1.6	21	3.7	5.4	-16.9	111,720	8.7	70,385	3.0
9月	11	-42.1	-55.8	-19.5	8	-90.3	-73.8	-37.4	110,817	7.5	70,603	2.4
10月	6	-33.3	-24.3	-20.0	6	-59.6	-45.7	-11.6	111,618	8.1	70,693	2.7
11月	7	0.0	4.5	-21.8	7	-55.2	-45.6	-16.6	111,767	7.5	71,079	2.9
12月	4	-55.6	-45.9	-20.7	1	-90.7	-48.8	-11.7	112,199	7.6	71,446	2.8
2021年1月	5	-50.0	-63.8	-38.7	6	-95.8	-93.4	-34.8	112,361	7.9	71,199	2.7
2月	3	-66.7	-57.7	-31.5	1	-95.6	2.4	-5.3	113,225	7.9	71,214	2.9
3月	11	10.0	-29.3	-14.3	6	4.0	-45.2	33.5	115,043	7.9	71,709	3.2
4月	4	-75.0	-73.8	-35.8	5	-49.3	-32.1	-42.0	115,449	7.8	71,633	2.8
5月	2	-66.7	-6.7	50.3	1	-84.3	-62.1	107.4	115,900	3.7	71,657	2.2
資料出所	㈱東京商工リサーチ							宮城県銀行協会				

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。 ②預金残高、貸出金残高は、全国銀行ベース(都銀等、信託、地銀、第二地銀)の数値。預金残高、貸出金残高の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌 (2021年6月分)

宮 城 県		東 北	
4日	厚生労働省は2020年の合計特殊出生率を公表した。県は前年比0.02ポイント低下の1.21となり、都道府県別では東京都(1.13)に次ぐ低さ。	4日	厚生労働省は2020年の自殺率(人口10万人当りの自殺者数)を公表した。都道府県順位で前年2位(20.5)の岩手県が0.7ポイント上昇しワースト。
8日	塩釜市は(一財)東京水産振興会(東京都)と包括連携協定を締結した。塩釜魚市場と豊洲市場との連携による消費拡大、食育・魚食普及事業を想定。	7日	トヨタ自動車東日本は半導体不足を理由とした生産調整を実施した。C-HR、ヤリス、ヤリスクロスを生産する2工場3ラインを対象に3~8日間停止。
10日	アイベックスエアラインズは仙台-松山線の定期便就航を発表した。1日1往復、7月16日から10月30日まで。仙台・四国間の定期便は2005年以来。		秋田県能代市の企業8社が「日本海次世代エネルギー協議会」を発足させた。洋上風力発電施設の工事・メンテナンスなどの受注を狙い、同市なども参加。
13日	県は酒類提供店等への営業時間短縮要請を全県で解除した。要請は3月25日から約2カ月半に及び、5月31日以降の対象地域は仙台市青葉区のみ。	11日	国土交通省は「防災道の駅」を選定した。東北からは「しちのへ」(青森県)、「遠野風の丘」(岩手県)、「協和」(秋田県)、「いいで」(山形県)、「猪苗代」(福島県)の5駅。
15日	全農宮城県本部などは「仙台えだまめ」プロジェクトを発表した。「ずんだ」の食文化を生かした県産枝豆のブランド化でサプライチェーンを構築。	15日	復興庁は福島県と県内10市町村に福島再生加速化交付金を交付した。金額は19億7,800万円、その一部は福島第1原発事故の避難区域への移住支援金に充当。
16日	東北地方整備局は4月の三陸沿岸道の区間別交通量調査結果(速報値)を公表した。登米-登米東和IC間の1日平均通過数は2010年4月比で4.1倍。		福島県磐梯町はデジタル地域通貨のアプリを公開した。会津大の開発したブロックチェーン技術を搭載。1円単位で利用可能であり、町の割増商品券事業に活用。
19日	丸森町は災害公営住宅の安全祈願祭を行った。2019年の台風19号で被災した3地区に計160戸整備、総事業費42億2,473万円、完成予定は2022年度内。	21日	山形県などは奥羽・羽越新幹線の費用対効果(B/C)を算出した。単線フル規格の場合、奥羽1.13、羽越1.21、東北新幹線並みの場合、奥羽0.50、羽越0.53。
22日	加美町は企業4社と地方創生テレワーク推進計画の連携事業に関する協定を締結した。サテライトオフィスや古民家アトリエ開設で移住・滞在を促進。	25日	日本政策金融公庫東北創業支援センターは東北6県の創業融資実績(創業前と創業後1年以内)を発表した。融資先は前年比41.2%増、融資額は同27.5%増。
25日	総務省は2020年国勢調査結果(速報値)を公表した。県の人口は230万3,487人で前回調査比▲1.3%、4回連続のマイナスで減少幅も過去最大。	30日	国税庁はワインの「山形」を地理的表示(GI)保護制度に指定した。県産ブドウ51品種のみの使用、地元での醸造・瓶詰が条件。酒類では清酒に次いで2例目。

資料：河北新報ほか

# 77R&C

## 編集 後記

～こだまでしょうか、いえ・・・～

東京五輪へのボルテージが2年前のあの国際大会とは雲泥の差です。ラグビー日本代表は番狂わせの躍進で国じゅうを熱狂させましたが、主将・リーチマイケルをはじめ多様性に富むワンチームが持つダイバーシティの強みと魅力は、1世紀も前に詩人の金子みすゞが「みんなちがって、みんないい」と予言していました。金子が子供の頃にもあったパンデミックの発生から1年半、「みんなおなじ」ようなオジサンたちの集まる分科会や政府が若者や飲食店ばかりを締めつけては繰り返し聞こえる「人流抑制」「緊急事態」というのはこだまでしょうか。  
(田口 庸友)